

ローリー・カザンアレン(Laurie Kazan-Allen)

イギリス。長年、British Asbestos Newsletter (<http://www.lkaz.demon.co.uk/>)を発行。現在は、アスベスト禁止国際書記局(IBAS)コーディネーターとして、世界中のアスベスト被災者やアスベスト禁止を求める人々の取り組みを支援している。2000年9月にブラジル・オザスコで開催された、初めての世界アスベスト会議をはじめ、国際的・学際的なアスベスト問題に関する会議やキャンペーンをコーディネートしてきている。IBASのホームページ(<http://www.btinternet.com/~ibas/>)は、アスベスト問題に関する世界中の最新情報を得るための宝庫になっている。



バリー・キャッスルマン(Barry Castleman)

アメリカ・環境コンサルタント。世界中でアスベスト問題のバイブルとして活用され、すでに4版を重ねている『アスベスト：医学的・法的側面』の著者(Asbestos: Medical and Legal Aspects)。アメリカ国内及び世界中の、アスベスト被災者やアスベスト禁止を求める人々の取り組みを支援している。カナダが、フランスのアスベスト禁止導入を「非関税貿易障壁」だとしてWTO(世界貿易機関)に訴えて争った国際貿易紛争では、EU(欧州連合)の法律顧問も務めた。2001年3月にWTOの上訴機関は最終的に、自国民の健康と環境を守るためにアスベストを禁止する国家の主権を確認して、その後の世界的な禁止の潮流を確実なものにした。



＝ 地方集会の開催予定と連絡先 ＝

- 【松山集会】** 世界からアスベスト被害をなくす松山集会
2004年4月18日(日) 14:00～16:00 愛媛県女性総合センター 参加無料
バリー・キャッスルマン、永倉冬史(中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長)「東京都の小中学校施設におけるアスベスト問題」
連絡先: (NPO) 愛媛労働安全衛生センター(TEL: 0897-34-0900)
- 【名古屋集会】** 行こう世界アスベスト東京会議 4・18プレ集会 in Nagoya
2004年4月18日(日) 14:00～16:00 中京大学本部4階第1会議室 会費500円
ローリー・カザンアレン
連絡先: 名古屋労災職業病研究会(TEL: 052-837-742)
- 【大阪集会】** 世界からアスベスト被害をなくす大阪集会
2004年4月19日(月) 18:00～20:00 エル大阪 参加無料
ローリー・カザンアレン
連絡先: 実行委員会(TEL: 06-6943-1527)
- 【鹿児島集会】** 世界からアスベストをなくす鹿児島集会
2004年4月20日(火) 18:00～20:00 県民交流センター3F会議室 参加費800円
バリー・キャッスルマン、名取雄司医師(中皮腫・じん肺・アスベストセンター代表)「日本のアスベスト問題とアスベスト関連疾患について」
連絡先: 鹿児島労働安全衛生センター準備会(TEL: 0995-63-1700)
- 【横須賀集会】** アスベストのリスク削減をめざす横須賀セミナー
2004年4月21日(水) 14:00～17:00 ベルクよこすか 資料代500円
ローリー・カザンアレン、永倉冬史「アスベスト建材対策の現場から」、池尻成二(練馬区議会議員)「自治体のアスベスト対策への提言」
連絡先: (社) 神奈川労災職業病センター(TEL: 045-573-4289)

4.17(土) 13:30-17:00 渋谷勤労福祉会館 アスベスト問題を考える 国際シンポジウム アスベスト・リスクのない世界をめざして

2004年4月17日(土) 午後1時半～5時 参加無料
渋谷勤労福祉会館第一洋室(渋谷駅徒歩7分) [案内図参照]
東京都渋谷区神南1-19-8 TEL(03)3462-2511

＝ 海外ゲスト ＝

ローリー・カザンアレン (イギリス: アスベスト禁止国際書記局 (IBAS) コーディネーター)
「アスベスト・リスクのない世界に向けた世界の取り組み」
バリー・キャッスルマン (アメリカ: 環境コンサルタント、『アスベスト: 医学的・法的側面』の著者)
「アスベストをめぐる世界的議論の最新の状況」

「静かな時限爆弾」とも呼ばれる発がん物質・アスベスト(石綿)の使用に内在するリスクの根絶に向けて、世界的規模での努力が広がっています。

わが国でも、いよいよ今年10月1日から「原則使用禁止」が導入されることになりました。しかし、身のまわりの環境中に莫大に残されている既存アスベストの問題や、これから本格化することが確実なアスベスト関連疾患＝健康被害の増大にいかに対処していけばよいのか? 課題は山積みです。

アスベスト問題は、わが国ばかりでなく、また、すでに禁止を実現している国、まだ使用を継続している国を問わず、共通した課題になっています。様々な学問分野の専門家、アスベスト被災者とその家族、市民、労働者、医療関係者、行政、政策立案者等々が手を携えて、解決策を探っていかなければなりません。そのような地球的な取り組みの前進に、新たなインパクトを与えることをめざして、今年11月19-21日に、東京・早稲田大学国際会議場において、「2004年世界アスベスト東京会議(GAC2004)」を開催する準備も進められています (<http://park3.wakwak.com/~gac2004/>)。

この世界会議を応援し、また、日本と世界における取り組みの前進をめざす私たちは、アスベストリスクのない世界と被災者に対する正義の実現のために献身的に活躍されてきたおふたりの海外ゲストを迎えて、国際シンポジウムを開催いたします。ゲストの紹介は裏面にありますが、最新の報告と問題提起をお願いしています。どなたでも参加できます(参加無料)。ふるってご参加ください。

なお、東京での国際シンポジウムの後、地方集会も予定されています(裏面をご覧ください)。詳しくは各連絡先にお問い合わせください。



石綿対策全国連絡会議

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5階
E-mail: banjan@au.wakwak.com
URL: <http://park3.wakwak.com/~banjan/>
TEL (03) 3636-3882 / FAX (03) 3636-3881